

次世代インフラ戦略協議会 の進め方について

平成 26 年 12 月 24 日
次世代インフラ戦略協議会事務局

次世代インフラ戦略協議会の設置と検討内容について

- ◆ 総合科学技術会議は、第4期科学技術基本計画で示された課題解決型の取組の強化を踏まえ、科学技術イノベーション総合戦略で示す重要な課題に対し、H26年度当初からの実施を実効性のあるものにするための体制強化として、重要課題専門調査会を決定しました（平成25年9月13日）。
- ◆ 第一回重要課題専門調査会（平成25年10月11日）では、専門調査会での審議事項とともに、総合戦略第2章で提示された分野を踏まえた戦略協議会の設置と、戦略協議会の配下に各分野における専門性に鑑みたワーキンググループ（WG）の設置を決定しました。
- ◆ 次世代インフラ分野に係る審議事項の検討を進め、その結果を重要課題専門調査会に報告することをミッションとした次世代インフラ戦略協議会を設置しました。

総合科学技術・イノベーション会議

重要課題専門調査会

【H26年度審議事項】

- ① 昨年度検討した「今後さらに取り組むべき課題」及び平成27年度アクションプラン審査過程の検証
- ② 平成28年度予算での連携施策として取り組むべき課題の検討
- ③ 平成26年度、平成27年度アクションプラン（AP）特定施策のレビュー

【次ページ参照】

基本計画 専門調査会 H26.11 新設

- ◆ 第5期科学技術基本計画の策定方針等を議論する

科学技術 イノベーション 政策推進 専門調査会

- ◆ 主に、総合戦略第3章、4章の領域を議論する

エネルギー 戦略協議会

環境
WG

ナノ材料
WG

次世代インフラ 戦略協議会

ICT-WG

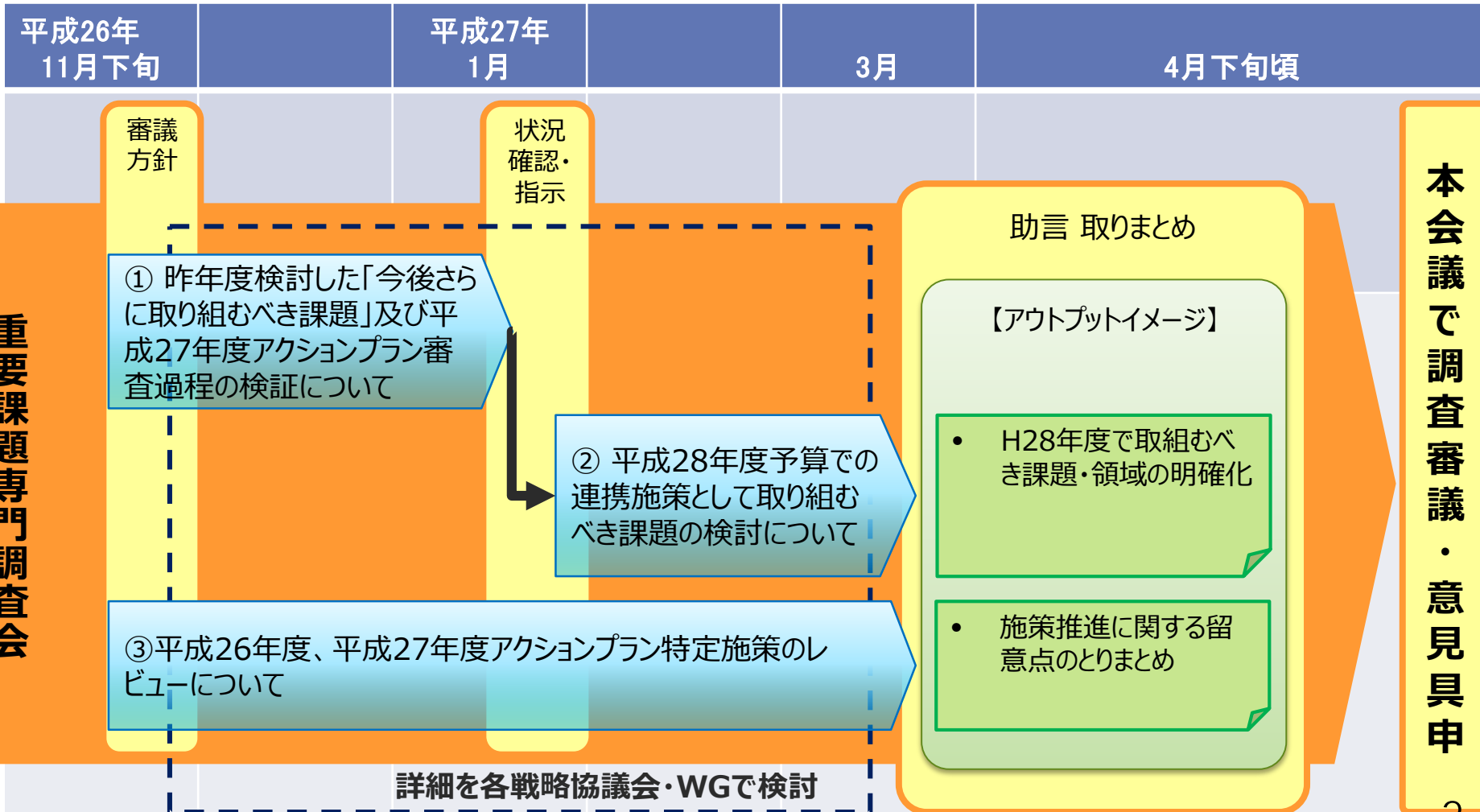
地域資源 戦略協議会

生命倫理
専門調査会

評価
専門調査会

平成26年度重要課題専門調査会の審議方法について

- ◆ 重要課題専門調査会において4期基本計画及び科学技術イノベーション総合戦略に掲げられた当面取り組むべき重要な課題並びに今後さらに取り組むべき課題全体を扱う
- ◆ 詳細な調査・検討を各戦略協議会・WGで行う



- ① 昨年度検討した「今後さらに取り組むべき課題」及び平成27年度アクションプラン審査過程の検証について
- ② 平成28年度予算での連携施策として取り組むべき課題の検討について

- ◆ 総合戦略2014に新たに設定した検討課題と各府省から提案のあったアクションプラン対象施策
 - ◆ 平成27年度アクションプランの審査過程
- 上記2点について検証し平成28年度予算での連携施策として取り組むべき課題をとりまとめる。

実施内容	進め方	成果の活用
1. 総合戦略2014に新たに設定した検討課題と各府省から提案のあったアクションプラン対象施策の検証	◆ 総合戦略2014に新たに設定した検討課題について、アクションプラン対象施策として提案がなかった課題を明確化、問題点の抽出を行い、再整理する	● 平成28年度予算での連携施策として取り組むべき課題のとりまとめ（プライオリティ付け、連携の先導体制）
2. 平成27年度アクションプランの審査過程の検証	◆ 平成27年度アクションプランの審査過程における問題点を抽出し、改善点について検討	

※①については専門調査会（戦略協議会・WGを含む）構成員にて議論を行う
 ※②については各省関係機関等が参画し議論を行う

③ 平成26年度、平成27年度アクションプラン（AP）特定施策のレビューについて

- ◆ 平成27年度APの代表的な連携施策に関して、予算見積もりを踏まえた連携の中身の確認を行うとともに、政府予算案を踏まえたH27AP施策の方針について昨年度とりまとめた助言の対応状況も踏まえた各府省からの対応状況説明、専門調査会（戦略協議会・WGを含む）構成員からの社会実装に向けた留意点等の指摘を通じて「助言」を取りまとめる。

	1 1	1 2	1	2	3	4
重要課題 専門調査会	【第1回】 ◆検討方針議論		【第2回】 ◆戦略協議会・WGの検討状況報告			【第3回】 ◆助言とりまとめ
戦略協議会 ・WG		【第1～2回】 ◆H27APの予算見積もりを踏まえた連携の中身について確認	【第2～3回以降】 ◆平成26年度AP助言対応状況、H27政府予算案を踏まえたH27AP施策の方針確認 ◆構成員からの留意点等の指摘 ◆助言案とりまとめ			

次世代インフラ戦略協議会構成員

	氏名	所属
1	秋山 充良	早稲田大学創造理工学部社会環境工学科 教授
2	稲垣 敏之	筑波大学大学院システム情報工学研究科 研究科長・教授
3	大石 直樹	新日鐵住金株式会社設備・保全技術センター設備保全企画室 室長
4	風間 博之	株式会社NTTデータ技術開発本部サービスイノベーションセンタ センタ長
5	高田 悦久	鹿島建設株式会社 執行役員土木管理本部副本部長
6	田中 健一	三菱電機株式会社開発本部 役員技監
7	田村 圭子	新潟大学危機管理本部危機管理室 教授
8	中島 雄二	日産自動車株式会社環境・安全技術渉外部 シニアエンジニア
9	福和 伸夫	名古屋大学減災連携研究センター センター長・教授
10	藤野 陽三【座長】	横浜国立大学先端科学高等研究院 上席特別教授
11	保立 和夫	東京大学大学院工学系研究科 教授
12	山田 正	中央大学理工学部都市環境学科 教授
13	若原 敏裕	清水建設株式会社技術研究所 上席研究員
14	渡辺 裕司【副座長】	株式会社小松製作所 顧問

次世代インフラ戦略協議会の担当範囲

世界に先駆けた次世代インフラの構築

重点的課題	担当範囲
(1) エネルギー利用技術の高度化および多様なエネルギー利用を促進するネットワークシステムの構築	エネルギー戦略協議会
(2) 高度交通システムの実現	次世代インフラ戦略協議会 (H27APレビューは一部ICT-WG)
(3) 環境にやさしく快適なサービスの実現	次世代インフラ戦略協議会 (H27APレビューはICT-WG、環境WG)
(4) 自然災害に対する強靱な社会の構築	次世代インフラ戦略協議会 (H27APレビューは一部ICT-WG)
(5) 効果的かつ効率的なインフラ維持管理・更新の実現	次世代インフラ戦略協議会 (H27APレビューは一部ICT-WG)

スケジュール（案）

◆ 次世代インフラ戦略協議会は、重要課題専門調査会スケジュールを勘案し、今年度中に3~4回程度の開催を計画する。

	11			12			1			2			3			4		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
重要課題専門調査会			▲ 第4回 (11/27) ◆検討方針議論						▲ 第5回 ◆戦略協議会・WGの検討状況報告						▲ 第6回 ◆助言とりまとめ			
次世代インフラ戦略協議会						▲ 第6回 (12/24)			(▲)		▲ 第7回			▲ 第8回				

各回の議題（案）

回	予定時期	①昨年度検討した「今後さらに取り組むべき課題」及び平成27年度アクションプラン審査過程の検証について	②平成28年度予算で連携施策として取り組むべき課題の検討について	③平成26年度、27年度アクションプラン特定施策のレビューについて
第4回重要課題専門調査会				
第6回	12月	◆ 昨年度検討した「今後さらに取り組むべき課題」及び平成27年度アクションプラン審査過程の検証	■ 「今後さらに取り組むべき課題」の抽出	
第5回重要課題専門調査会				
第7回	2月		■ 「今後さらに取り組むべき課題」に関する議論	● H26、H27AP特定施策のレビュー
第8回	3月		■ 「今後さらに取り組むべき課題」に関する議論 ■ とりまとめ	● H26、H27AP特定施策のレビュー ● とりまとめ
第6回重要課題専門調査会				